

一 般 質 問 通 告 書

令和元年第3回定例会 No. 1

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
1	遠 山 勝 也	1 大雨による茶花市街地への排水対策について	(1) 役場新庁舎駐車場の整備舗装が行われる前に、昨年のような記録的な大雨が降っても対処できるような浸透枡や沈砂池等の対策を事前に整備する必要があると痛感するが、町長は、どのように考えているか。	町 長
		2 サトウキビの生産維持対策について	(1) 本町の基幹農作物であるサトウキビの生産を維持していくためには、農家の生産意欲を維持できるような所得アップが必要であり、そのためにはサトウキビ価格の引き上げを県や国に強く要請していく必要があると考えるが、どう取り組んでいるか。	町 長
		3 町民が安心安全に暮らせるまちづくりについて	(1) 認知症は加齢によって多くの人がなり得る病気であり、道路を徘徊していつ何時事故に遭うかも知れない。認知症患者の支援や万が一事故が起こった場合の被害者・加害者を救うための事故救済制度を検討すべきと考えるが、町長は、どのように考えているか。 (2) 運転免許を返納した高齢者から、新たな移動手段としてシニアカーを利用したいが、高額なため購入できないとの声がある。シニアカー取得のための助成や運転免許返納者への支援について、町長は、どのように考えているか。	町 長 町 長
2	川 村 武 俊	1 会計年度任用職員制度について	(1) 現在の臨時職員は、フルタイムとパートタイムの2種類に分かれている。それぞれどの類型に移行するのか。 (2) 現在の臨時職員の採用方法とその後の再任用方法及び任用回数の制限はどうなっているか。また、本町の条件付き採用職員の条件内容と採用期間はどうか。 (3) フルタイムの給料、パートタイムの報酬は正規職員の給料表を基準にするが、具体的にはどのように決めるか。また、新制度の導入に伴う本町の新たな財政負担はいくらか。	町 長 町 長 町 長

一 般 質 問 通 告 書

令和元年第3回定例会 No. 2

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
			(4) 「人材確保及び雇用の安定を図る観点から、公務の運営は任期の定めのない常勤職員を中心としていることに鑑み、会計年度任用職員についてもこの考え方に沿うよう、引き続き任用の在り方の検討を行うこと。」と参議院総務委員会で附帯決議で指摘をしている。町長はどのように認識しているか。	町 長
		2 堆肥センター及びラブセンターの運営について	(1) 堆肥センター及びラブセンターの運営はどのように改善されているか。 (2) 町民から指摘のあった堆肥センターからの汚水処理対策はどうなっているか。	町 長 町 長
3	高 田 豊 繁	1 町内労働者不足に伴う各種事業計画や、各保健福祉事業現場等での人材不足対策について	(1) 各種公共事業の施工における労働力面等を勘案し、発注時期や適正な工期の設定等が必要と思われるが、町長は、どのように考えているか。 (2) 町内における保健福祉事業現場での人材不足に伴うサービス事業の低下について、町長は、どのように考えているか。	町 長 町 長
		2 建設残土置場の確保や行政全般における危機管理態勢について	(1) 今後予想される各種公共工事等における建設残土置場の確保と、各種事業執行や行政全般に対する危機管理態勢について、町長は、どのように考えているか。	町 長
		3 サトウキビ生産振興対策について	(1) 年次サトウキビ生産農家が減少傾向にある中、本町農業の基幹作目であるサトウキビの生産性向上対策や、ハーベスター収穫作業面における国庫補助制度創設について、町長は関係機関に対し強く求めていく考えはないか。	町 長
		4 死亡獣畜類焼却施設の改修計画について	(1) 既存の家畜焼却施設が老朽化し、改修の必要性が求められているが、事業主体や法的課題及び財源的な課題並びに方向性について、町長は、どのように考えているか。	町 長

一 般 質 問 通 告 書

令和元年第3回定例会 No. 3

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
		5 こども議会における各種提案やアイデアに対する今後の対策について	(1) こども議会で提案された内容は真摯に受け止めつつ早期・中期的な具体的計画を構築し、子ども達の夢や意見・提案が実現でき、島を出た若者が島に帰ってきて、島で働きたいと思うようなまちづくりや町政運営を図る考えはないか。	町 長 教 育 長
4	町 俊 策	1 街灯の設置について	(1) 現在工事中の茶花小学校前交差点は、交通量が多く、災害時の避難道の要衝にもなっているが、街灯が設置されておらず、夜間は道路が暗く、児童生徒が安心して下校できないのではないかとの声がある。町長は、街灯の設置について県に強く要請する考えはないか。	町 長
		2 茶花小学校の校門及び校庭内の外灯の設置について	(1) 茶花小学校の保護者から、校門3か所と体育館前中央階段付近に外灯設置の要望があるが、設置する考えはないか。	教 育 長
		3 東区十字路の県道改良事業について	(1) かねてより懸案の東区十字路の県道改良事業については、当該住民の当初の考え方から変化があり、当初事業予算とはかなりの減額の要望となっている。この際、当該住民の最終意見を町長自ら確認をするための聴取会を開催し、県に対し積極的な陳情活動を行い、早期に完結する考えはないか。	町 長
5	野 口 靖 夫	1 漁業振興について	(1) 町長の所信表明に、養殖漁業の研究、魚介類の加工や流通体制の改善による水産業の振興とあるが、具体的にどう取り組む考えであるか。方策を伺いたい。また、特産品の開発は行政による強力なサポートが必要かと思われるが、どう取り組む考えであるか。	町 長
			(2) 漁船保全施設(漁港)の中に、船舶修理施設(ドックヤード)の整備が必要かと思われるが、どう考えているか。	町 長
			(3) 漁船の安全航行と操業意欲の保持のためにも、江ヶ島漁港、赤崎漁港入口に堆積している砂の除去が必要かと思われるが、どう考えているか。	町 長

一 般 質 問 通 告 書

令和元年第3回定例会 No. 4

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
		2 町長の基本公約である鹿児島・沖縄航路の抜港対策について	(1) 本航路の抜港問題の解決は永年の町民の願いである。議会、執行部が一体となり解決に向け取り組んでいる中、供利港、茶花港の抜本的な改修整備が望まれている。今後の施策について伺いたい。	町 長
		3 防潮対策について	(1) ハキビナ海岸、前浜海岸、麦屋漁港の防潮対策について、今後の整備計画と具体的な施策を伺いたい。	町 長
6	林 敏 治	1 地球温暖化対策について	(1) 政府は、今世紀後半のできるだけ早期に温室効果ガスの排出量を実質ゼロにするという目標を閣議決定している。本町においても地球環境を守るため、二酸化炭素の発生が抑制された先進的な地域づくりに取り組む考えはないか。	町 長
		2 子育てしやすい環境づくりについて	(1) 新庁舎建設完成に伴い、多目的屋内運動場に設置してある仮庁舎を撤去した後、親子でいつでも楽しく遊べるような遊具や運動具などを設置して、子育てしやすい環境づくりに取り組む考えはないか。	町 教 育 長
		3 育苗センターの運営について	(1) 現在、育苗センターはあまり利用されていないが、周辺の環境整備を行い熱帯果樹や薬草野菜などの特産品の研究開発に積極的に取り組む考えはないか。	町 長
7	林 隆 壽	1 サトウキビ再生産への将来性について	(1) サトウキビ生産者の間で、ハーベスター収穫作業委託費や関連経費の農家負担増による農家手取りの減少や、ほ場における収穫作業技術の格差などの問題点を指摘し、サトウキビ栽培の将来を不安視する声が広がっていると聞く。平成5年のハーベスター導入開始から25年経過したが、現実問題としてハーベスター収穫に頼らざるを得ない現状にある。このまま手をこまねいては、栽培農家の再生産意欲の減退により栽培面積が減少し、製糖会社はもとより、ハーベスター収穫作業組織の廃業に繋がり兼ねないと懸念されるが、この現状を正しく把握し、関係機関が一体となり真剣に再生産可能な対策を講じる考えはないか。	町 長

一 般 質 問 通 告 書

令和元年第3回定例会 No. 5

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
		2 未就学児の発達障害児への療育支援態勢について	(1) 現在、日本国内では100人に1人が発達障害の可能性があるとされている現実社会の中で、特に未就学児に対しては療育を施す有効手段があると認識しているが、本町において、島の宝である子供たちの現状をどのように把握し、どのような支援態勢を講じているか。現在の支援態勢は十分であるか。また、支援態勢を強化する考えはあるか。	町 長
		3 町長の二期目に向けた重点施政の方向性について	(1) 二期目の町長就任に当たり、今後4年間、政策を進める中で、今後の最重要課題として重点的に進めたいと考えている、いわゆる目玉施策は何か。ちなみに、国の予算編成においては、イノベーションの促進などを重要な政策課題としてメリハリの効いた政策を基本的な考え方としているが、本町の次期予算編成においてのイノベーションはあるか伺いたい。	町 長